



2024.1.11

No.202

発行 公益社団法人 静岡県理学療法士会  
会長 森下 一幸  
事務局長 瀧 和人  
事務所 〒420-0853 静岡県静岡市葵区  
追手町 10 番 203 号新中町ビル 2 階  
TEL : 054-275-2985 FAX : 054-275-2977  
編集 広報局ゆまにて編集部  
部長 鳥屋 優太  
所在地 〒410-2295 静岡県伊豆の国市長岡 1129  
順天堂大学医学部附属静岡病院  
  
会員数：3687名 609施設  
東部：1238名 中部：1098名 西部：1351名  
施設会員数：3451名 自宅会員数：236名



「竜のように飛躍する一年に向けて」

公益社団法人静岡県理学療法士会  
副会長 川村浩二

明けましておめでとうございます。新たな年の初めを迎え、会員の皆様には健やかにお過ごしのことと、お慶び申し上げます。

日頃から静岡県理学療法士会の活動に御理解・御協力を賜り感謝申し上げます。

さて、2023年を振り返ると、新型コロナウイルス感染症の感染症分類が5類となり本会の活動を徐々にコロナ前に戻すことが出来ました。第26回静岡県理学療法学術大会では、4年ぶりの対面開催で過去最高の参加者となり成功裏に終了することができました。また、政治活動では、職域代表の田中昌史先生が参議院議員となり国政で活躍されています。

しかし、全てが順調に進んでいる訳ではありませんでした。理学療法士の質を担保するために開始された新生涯学習システムは、周知不足もあり会員の皆様に浸透していない状況です。会員の退会も全国的な課題になっています。これらについては、継続的に周知・検討していくかなければならない事項であると認識しています。

2024年は辰（竜）年です。「日本理学療法士協会代議員選挙」「医療・介護・障害のトリプル改定」「第27回静岡県理学療法学術大会」「参議院選挙」などが予定されています。本年の静岡県理学療法士会が、竜頭蛇尾に終わることなく、また画竜点睛を欠くことなく、竜が水や雲、翼を得るように、持てる力を存分に發揮して、飛躍する1年にしたいと考えています。そのためには、会員の皆様の声を聞き関心を高め魅力的な静岡県理学療法士会にしなければなりません。会員の皆様には、本会への提案・提言とともに、昨年に引き続き御理解・御協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、本年が会員の皆様・御家族にとり、より良き年となりますことを祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。

公益社団法人 静岡県理学療法士会

# 第27回 静岡県理学療法学術大会

開催日：2024年 6月22日(土)・23日(日) 理学療法の

会場：グランシップ静岡

〒422-8019 静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号



真価

## 演題登録、査読・座長登録の御礼



THANK  
YOU!

企画局長：中野 渉

(常葉大学 健康科学部)

たくさんの演題登録をしていただきありがとうございました。また査読・座長登録へのご協力もありがとうございます。

どなたでも気軽に参加いただける大会にしたいと思っています。今大会ではハンズオンセミナーや企画演題など、魅力的な企画が揃いましたので、多くの方にご参加いただき、楽しんでいただきたいと思っています。皆様との交流を楽しみにしています。ご参加を心よりお待ちしています。



## 運営委員登録の御礼

運営局長：伊藤 英利

(静岡リハビリテーション病院)

運営委員へのたくさんのご登録、誠にありがとうございます。心強い仲間が増え、とても嬉しいです。参加者の皆さんも運営委員も思い切り楽しめる、記憶に残る学会と一緒に創り上げていきましょう！

次回はいよいよ大会企画の発表！ SNSで新着情報をcheckしよう ✓

本学会より学会公式アカウントを作成しました！  
一度フォローすれば次回大会以降の情報もGetできます！  
学会当日までSNS上での交流もしてみませんか！？  
合言葉は「#しそーかPT学会」です！





公益社団法人  
日本理学療法士協会  
Japanese Physical Therapy Association

# 代議員選挙

**代議員選挙**とは、総会に提出された議題を討議し、議決することができる、代議員を選出する選挙です。

立候補受付期間：2024年2月12日▶2月19日

**投 票 期 間：2024年3月11日 ▶ 3月24日**

# ～ 令和5年度 公開講座（島田市） 開催報告～

社会局長 河野 隆志  
公開講座部長 西島 勇

令和5年11月12日（日）に島田市で公開講座を開催しましたので報告いたします。

- 日 時：令和5年11月12日（日） 10：00～12：00
- 会 場：島田市民総合施設 プラザおおるり 3階大会議室 来場者数：104名
- 講師①：三浦 良継 先生（島田市訪問看護ステーション）
  - フレイルを予防しよう！～予防方法を理学療法士がお伝えします～（講演）
- 講師②：小原 智永 先生（株式会社 リハライフサポート）
  - フレイル予防に関する運動実演（運動実演）

『フレイルを予防しよう！』をテーマに島田市で公開講座を開催しました。当日は104名の来場者にご参加いただきました。来場者の満足度は非常に高く、盛況のうちに終えることができました。当日ご協力いただきました運営スタッフ（志太榛原支部、県士会員）の皆さま、広報活動や運営など幅広くご協力いただきました島田市健康づくり課の皆さまに深謝いたします。今年度予定していた公開講座（長泉町と島田市）は全て終了いたしました。次年度も引き続き、県民の皆さまの介護予防・健康増進に貢献できるよう努めて参ります。



【講演の様子①】



【講演の様子②】



【運動実演の様子】



【運営スタッフ】

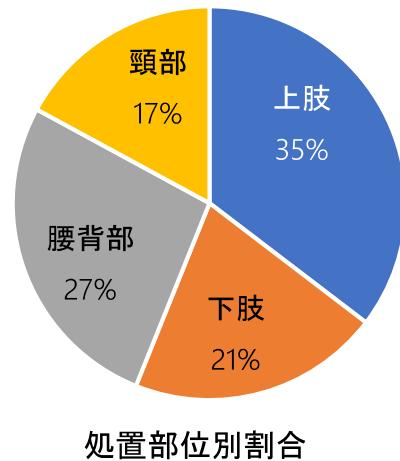
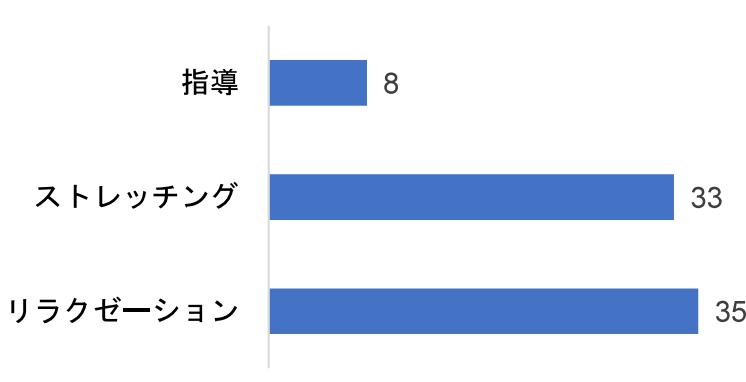
予防局メディカルサポート部  
「第2回 BOCCIA しづおか CUP」活動報告

秋山 大地<sup>1,2)</sup> 阿部 流星<sup>2)</sup> 土井 ななみ<sup>2)</sup> 湿美 教介<sup>2)</sup> 山下 浩史<sup>2)</sup>

1) JA 静岡厚生連遠州病院 2) 予防局メディカルサポート部

## 1. 大会概要 活動内容

静岡ボッチャ協会主催による「第2回 BOCCIA しづおか CUP」が令和5年11月4日に、浜松アリーナにて開催されました。県士会からは5名のスタッフが参加し、会場内に設けられたメディカルサポートのブースにて、延べ38名の方に対応をしました。処置内容としましては、リラクゼーションが35件、ストレッチングが33件、自主運動や車椅子のシーティングに対しての助言が8件、計76件となり、昨年よりも多い対応件数となりました。試合の前後に利用される選手が多く、大会におけるメディカルサポートの必要性について実感することができました。また、大会にはパラメダリストや健常者も含め100人ほどが参加されており、障がいの有無や年齢・性別に関係なく挑戦、競い合うことができるボッチャの魅力を実感することができる機会にもなりました。



## 2.活動に参加した感想

BOCCIAは健常者から障がい者まで全員が楽しめるスポーツであり、選手の真剣な眼差しを目にすることができました。また、試合の合間に選手同士が和気藹々と歓談する姿も印象的でした。今回、選手のコンディショニングに携われる良い機会を頂けたとともに、必要とされる存在であることを再認識でき、今後もよりサポート体制を整えていきたいと感じました。

(JA 静岡厚生連遠州病院 阿部流星)

サポートスタッフは今回が初めてでした。不安はありましたがあ、相談しやすい環境やスタッフの方々が助けて下さり円滑に活動できました。選手へのコンディショニングは理学療法士としてやりがいを感じ、選手との会話は、普段はできない貴重な経験でした。今後もメディカルサポートの活動を行っていきたいと感じました。

(JA 静岡厚生連遠州病院 土井ななみ)



会場および活動の様子・参加スタッフ

【謝 辞】この度、貴重な機会を与えてくださいました静岡ボッチャ協会、常葉大学の櫻井博紀先生をはじめ、関係者の皆様に深謝いたします。

# 「2023年度 全日本学生フェンシング選手権大会」活動報告

山下 浩史<sup>1) 2)</sup> 下田 健一朗<sup>2)</sup> 土屋 綱紀<sup>2)</sup> 繩田 琴美<sup>2)</sup> 清水 美晴<sup>2)</sup>栗田 泰成<sup>2)</sup> 新倉 裕二<sup>2)</sup> 松本 武士<sup>2)</sup> 小林 敦郎<sup>2)</sup>

1) JA 静岡厚生連 遠州病院 2) 予防局メディカルサポート部

2023年度 全日本学生フェンシング選手権大会が9月に行われた全日本選手権大会に引き続き、「フェンシングのまち沼津」で開催され、大学生の男女選手らによる個人戦(366名)や大学対抗による団体戦(150名)が繰り広げられました。静岡県理学療法士会では、静岡県フェンシング協会から依頼を受けてメディカルサポート活動に参加しました。フェンシングは片手で持った剣で相手の有効面を突いたり切ったりして得点を競う競技で、フルーレ・エペ・サーブルの3種目に分かれます。今大会でも3種目それぞれの個人戦、団体戦が行われ、剣で相手を突いて有効打突となると大きな声とジェスチャーで喜びを爆発させる選手がいたり、同じ大学の選手を熱心に応援する人がいたり、会場全体に熱気と一体感が感じられました。

傷病対象(図1)と処置内容(図2)は下記の通りとなりました。足部の捻挫、手指の切創や連日の試合により筋疲労を訴える選手が多く、試合前にストレッチングやテーピングを行ったり、試合後にアイシングを行ったりと選手の状態や要望に応じて対応し、試合中に転倒して後頭部を強打した選手に対しては脳震盪を疑い、評価や症状観察を行いました。



図1：傷病対象・件数

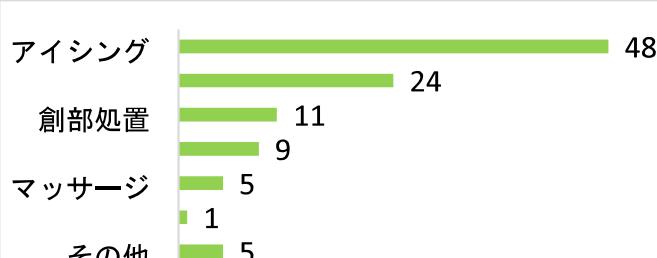


図2：処置内容・件数

また、今大会は医師が不在であったため、その場での判断を理学療法士に求められることが多く、選手や審判、チーム関係者や大会関係者とのコミュニケーションをより慎重に行うよう心掛けました。

フェンシングという普段、県士会での関わりが少ない競技におけるメディカルサポート活動を通して、事前に競技種目特性に関して学習し、起こりやすい外傷や障害を把握し、現場で求められる対応を予測しておく準備の重要性を再認識しました。今後も様々なスポーツ現場で要望に応えられる理学療法士を目指して努力していくたいと考えます。最後に、今回の事業に携わる貴重な機会を与えて頂きました公益社団法人 静岡県理学療法士会、ならびに開催にご尽力頂きました公益社団法人 日本フェンシング協会および大会運営関係者の皆様方に、厚く御礼申し上げます。



会場の様子(左上)・試合中(左下)

選手へ対応場面(右から3枚)

## 「令和5年度スポーツ理学療法研修会」活動報告

山下 浩史<sup>1)2)</sup> 栗田 泰成<sup>2)</sup> 田口 慶弥<sup>2)</sup> 下田 健一朗<sup>2)</sup> 赤岩 龍士<sup>2)</sup>小宮山 正広<sup>2)</sup> 小沢 江平<sup>2)</sup> 松本 武士<sup>2)</sup> 小林 敦郎<sup>2)</sup>

1) JA 静岡厚生連 遠州病院 2) 予防局メディカルサポート部

県内のスポーツ理学療法推進協力者が中心となり、『スポーツ現場で活動する理学療法士の育成』を目的に今年度は、県内3ヶ所（東部・中部・西部）にてスポーツ理学療法研修会を開催しました。座学研修は共通テーマ「スポーツ現場で活動するPTに求められること」とし、実技研修は下記表のテーマにて開催しました。

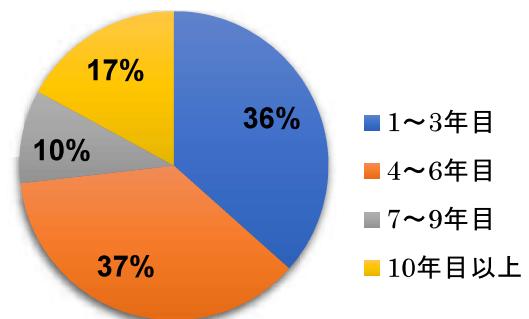
日程	会場	実技テーマ	講師
第1回 12/10(日)	常葉大学 水落キャンパス	膝関節靭帯損傷の アスレティックリハビリテーション	座学：小林 実技：田口、栗田
第2回 12/16(土)	富士リハビリテーション大学校	足関節捻挫のテーピングと アスレティックリハビリテーション	座学：下田 実技：赤岩、小宮山
第3回 12/23(土)	浜松市リハビリテーション病院	投球障害の評価と アスレティックリハビリテーション	座学：山下 実技：小沢、松本

参加者は第1回11名、第2回18名、第3回13名でした。

参加してくれた会員の経験年数は右図の通りとなっており、若手から10年目以上の方まで幅広く参加いただきました。

各回ともに参加者は座学を通して、スポーツ理学療法の概要やメディカルサポート活動の実際を知ったり、実技研修で各関節の障害に関する基礎的な内容や評価のポイント、段階的なアスレティックリハビリテーション、テーピングの種類や使い方、投球姿勢を自ら体感したりと対面研修のメリットを十分

に活かした研修となりました。今後もスポーツ理学療法の推進を継続し、現場活動に即した研修会を企画していくらうと思います。メディカルサポート(MS)部の活動は、県士会HPやゆまにて等では是非ご確認ください。また、活動にご興味のある方は、右記QRコードよりMS部へご登録いただき、各事業への参加申し込みをお願いいたします。



図：参加会員の内訳



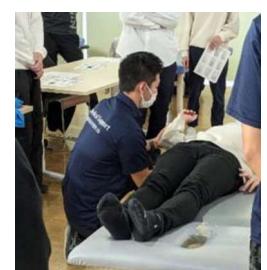
【MS部登録】



座学研修の様子



実技研修の様子（左から第1回、第2回、第3回）



## 予防局メディカルサポート部 活動報告

# 「J-STAR プロジェクト基礎測定会【静岡会場】」

鈴木 隆介<sup>1)2)</sup> 藤井 千博<sup>2)</sup> 中川 貴裕<sup>2)</sup> 原野 聖奈<sup>2)</sup> 増田 淳也<sup>2)</sup>

望月 里子<sup>2)</sup> 佐野 正夫<sup>2)</sup> 赤岩 龍士<sup>2)</sup> 岩嵜 宣人<sup>2)</sup> 小林 敦郎<sup>2)</sup>

1) 聖隸三方原病院 2) 予防局メディカルサポート部

### 1.事業概要

今回、J-STAR プロジェクト基礎測定会に参加してきましたので報告させて頂きます。

J-STAR プロジェクトとは、2017 年度より、スポーツ庁、日本スポーツ協会 (JSPO)、日本スポーツ振興センター (JSC)、日本オリンピック委員会 (JOC)、日本パラスポーツ協会日本パラリンピック委員会 (JPSA/JPC) が中央競技団体と連携して、オリンピック・パラリンピック競技における将来性豊かなスポーツアスリートからメダル獲得の潜在能力を有するメダルポテンシャルアスリートまでの道筋を構築・充実させることを目的としたプロジェクトです。

### 2.活動内容

静岡県理学療法士会でパラリンピック競技者の各種計測の協力させて頂きました。計測内容は体重・握力・垂直跳び・立ち幅跳び・ボール投げ・長座体前屈・肩関節柔軟性・3 分間走・20m 走等でした。

身体障がいから知的障がいの方まで様々な障がいを持っている方々が、全力で計測に望んでいました。

### 3.活動に参加した感想

測定会と言わると少なからず緊張や不安が募るものだと思いますが、会場からはそのような雰囲気は感じず、身体を動かす喜び・楽しさが表情で伝わってきました。今回の測定会で今後パラリンピックに出場できる選手が発掘されればと思います。

普段のリハビリテーションの中で、多くの障がい者と接しているかと思いますが、継続的な運動や環境を提供し、生涯スポーツに繋げていくことも大切と感じました。『パラスポーツの力で静岡を元気に!』できるよう今後も障がいを持つ多くの方々がスポーツに関われるようサポートしてきたいと思います。



【サポート風景(左) 活動スタッフ(右)】

### [謝辞]

今回、貴重な機会を与えてくださいました日本パラスポーツ協会をはじめ関係者の皆様に深謝いたします。

予防局 健康増進部 活動報告

## 「産後の骨盤ケア教室」

菊地麻友美<sup>1) 2)</sup> 山本智子<sup>1)</sup> 永峯江里加<sup>1)</sup> 松本武士<sup>1)</sup> 小林敦郎<sup>1)</sup>

1) 予防局健康増進部 2) 島田産婦人科医院

予防局健康増進部では、県内各地で産後女性へ向けた「産後の骨盤ケア教室」を開催しています。今年度は、県内 10 市町にて教室を開催予定となっており、12 月までに 7 市町で 8 回の教室を開催しました。

教室には、産後 3 ヶ月から 2 歳 1 ヶ月のお子さんがいる女性が参加して下さり、産前産後で身体にどのような変化が起きているか、不調の原因は何か、という内容を中心に講義を行いました。その後、参加者の皆さんと姿勢をチェックした上で、産後硬くなりやすい筋のストレッチや産後に重要であるインナーユニットのエクササイズを中心に実技を行いました。教室では、お子さんが一緒にご参加頂くことが多かったため、お子さんと一緒にできるエクササイズもお伝えし、ご自宅でも継続して行えるよう工夫しました。また、身体への負担が少ない育児動作の方法や抱っこ紐の装着まで、実際に体験して頂きました。

参加者のアンケートには、「自宅でできる体操を教えてもらえてよかったです」「身体の仕組みについて知ることができてよかったです」「家でも実践してみたい」という回答を頂きました。また、【この教室が身体の不調改善のきっかけになりそうか】という問い合わせでは、不調を抱えていた全ての方が「はい」と回答して下さいました。

産後不調を抱える女性は多いですが、育児で忙しくご自分の身体に目を向けるのは難しいかと思います。今回の教室が、ご自分の身体ケアに取り組むきっかけとなり、少しでも不調の改善のお役に立てると幸いです。



教室風景

最後になりましたが、教室を実施するにあたり、ご協力頂いております行政の皆様、子育て支援センターの皆様等、関係者の皆様にこの場をお借りして感謝申し上げます。

健康増進部では、産後の骨盤ケア教室のスタッフを募集しております。ご興味のある方・ご協力頂ける方は、[kenkou@shizuoka-pt.com](mailto:kenkou@shizuoka-pt.com)（菊地）までご連絡をお願い致します。

学術局 専門領域部 神経系理学療法専門部会

## 令和5年度 神経系理学療法専門部会研修会 成人研修会Ⅰ 開催報告

田中幸平<sup>1)</sup>、山内信吾<sup>1)</sup>、天野浩也<sup>1)</sup>、金原牧恵<sup>1)</sup>

1) 静岡県理学療法士会 神経系理学療法専門部会

令和5年12月9日(土)にグランシップ静岡県コンベンションアーツセンターの会議室で「神経系理学療法専門部会研修会 成人研修会Ⅰ」を開催致しました。

今回の研修会は、「**神脳卒中者の地域リハビリテーション～身体活動量に応じた支援～**」がテーマでした。脳卒中者は要介護状態に陥りやすく、症状が軽度であったとしても社会参加に影響を及ぼします。ADL の自立、社会参加の支援を考える上で、身体活動量はその指標となり、当事者や支援者と共有しやすいアウトカムになります。当日は3名の先生方にご講義いただいた後、参加者の皆様と時間の許す限りディスカッションできました。

### 参加者

内訳：県内会員 8名、県外会員 0名、一般 0名 合計 8名

研修会内容 13:45~16:45 ※前半は講義、後半は全体ディスカッションを実施

#### 講義①(60分) 【脳卒中者の身体活動量】

(理学療法士 芦澤 遼太 先生 聖隸三方原病院)

#### 講義②(30分) 【脳卒中者の下肢装具】

(義肢装具士 馬場 幸治 先生 東名ブレース株式会社 静岡支店)

#### 講義③(30分) 【脳卒中者を支える地域における多職種連携】

(理学療法士 石野 泰央 先生 静岡リハビリテーション病院)

### 研修会の様子



講義① 芦澤遼太 先生



講義後の全体ディスカッション

## 令和5年度 神経系理学療法専門部会研修会 第2回症例検討会 開催報告

山内信吾<sup>1)</sup>、天野浩也<sup>1)</sup>、田中幸平<sup>1)</sup>

1) 静岡県理学療法士会 神経系理学療法専門部会

令和5年11月17日(金)にWeb上で神経系理学療法専門部会研修会 第2回症例検討会を開催致しました。症例検討①では、「右被殻出血により注意障害・歩行障害を呈した患者の歩行獲得に向けたアプローチ」、症例検討②では、「屋外活動は自立となったが歩行速度低下は残存した症例の振り返り」というタイトルで、それぞれ症例紹介をしていただきました。

参加者からは、「普段なかなか見ない症例の発表を聞くことができ、非常に有意義な時間であり、今後の業務にも活かしていきたいと思いました。」「情報共有を中心と/orても勉強になりました。」「皆で意見をすり合わせる時間ががあればより良いと思います。」などの感想がありました。症例提示者からも、各病院や施設、病期による意見の違いを聞くことができ、自施設では気づくことができなかった発見ができたといった意見が挙がっていました。

### 【参加者】

所属地域：県内 30名（東部 16名、中部 4名、西部 10名）、県外 0名

経験年数：5年未満 14名、5年以上 10年未満 13名、10年以上 3名

### 【研修会当日のスケジュール】

18:30 症例①『右被殻出血により注意障害・左片麻痺を呈した症例の歩行獲得に向けたアプローチについて』

発表：成瀬 綺音 先生（熱海所記念病院）

19:30 症例②『屋外活動は自立となったが歩行速度低下は残存した症例の振り返り』

発表：望月 淳 先生（中伊豆リハビリテーションセンター）

20:30 終了

### 【研修会の様子】

The screenshot shows a video conference interface. On the left, there is a yellow box containing the title of the first case report. Below the title is a small profile picture of the speaker, followed by the text "戸田中央メディカルグループ" and "医療法人社団伊豆七海会 热海所記念病院 成瀬 綺音". On the right, there is a video feed of the speaker. The main screen displays a presentation slide with the following content:

- はじめに
- 歩行自立度の検討
  - 歩行速度は屋内外活動の自立度に重要な指標である
  - 本症例は屋外坂道歩行まで自立したが歩行速度の低下は残存した
- 歩行速度低下について歩行分析を行った

### 症例報告 1

### 症例報告 2

## 「第 15 回 JIMTEF 災害医療研修会ベーシックコース・アドバンスコース受講報告」

宮上純貴<sup>1)</sup>

1)医療法人社団伊豆七海会 熱海所記念病院

令和 5 年 7 月 24 日～8 月 31 日の期間でオンライン開催された第 15 回 JIMTEF 災害医療研修会ベーシックコース、9 月 17 日～18 日に対面開催されたアドバンスコースに参加させていただきました。

ベーシックコースは医療技術分野のネットワークを活用し、大規模災害発生時の多種多様な状況に適切に対応できる医療技術者の育成を目的に、災害医療対応の基礎知識を学ぶ研修会であり、アドバンスコースはベーシックコースで学んだ知識をもとに、避難所運営等のシミュレーションを通して多職種チームで学ぶコースとなっています。

ベーシックコースでは災害医療の概論をはじめ、避難所のアセスメントやメンタルヘルスケアなど全 20 項目を学習し、アドバンスコースでは対面研修にて避難所運営や非常食の調理などのグループワークが中心となります。

私が本研修会を受講させていただくきっかけとなったのは、令和 3 年 7 月 3 日に発生した熱海市土石流災害において、静岡 JRAT・静岡県リハビリテーション専門職団体協議会(以下、リハ専門職団体協議会)の活動に参加させていただいたことです。

リハ専門職団体協議会の活動においては、派遣調整や他団体との連携を行う「避難所支援コーディネーター」に任命されました。災害支援に関しての知識や経験はほとんどなく、毎日思考錯誤しながら活動を行ってきました。

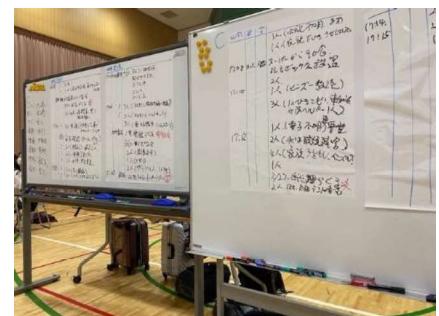
被災地においてより良い支援を行っていくためには、災害医療に対しての適切な知識は必要不可欠であり、また他団体と協力して活動を行うためには、他団体の活動目的や支援内容についても理解しておくことが非常に重要となります。

災害支援は各フェーズにより活動が異なり、リハビリ職においては、発生直後には「避難所の住環境の評価・整備」等の支援が重要であり、その後の復旧期においては「生活不活発病の予防」、復興期においては「地域リハビリテーションへの移行支援」が必要とされています。

本研修会では、リハビリ職の活動だけなく、他職種・他団体の活動について、阪神淡路大震災、東日本大震災、熊本地震等での経験・実例をもとに DMAT を中心とした各専門職の先生方が講義され、他団体の活動やどのように協力していくべきか学びました。また、アドバンスコースでは、看護師、心理士、栄養士、作業療法士、言語聴覚士など多職種の方々で構成されたチームで避難所運営のシミュレーションを行ったことで、予測できない混乱した状況の中で適切な運営を行うためには、災害についての知識を有しているだけでなく、素早い判断力やコミュニケーション能力も重要であると実感しました。

内閣府の報告によると、南海トラフ地震が発生する確率は 30 年以内に 60% とされており、静岡県を含む多くの被害が出ることが予想されています。熱海市土石流災害支援では、スタッフの派遣調整、支援方法、地域リハビリへの活動移行などの様々な課題がありました。次なる災害に備えていくためには、行政や地域との繋がりを強化することや、日頃からリハ職同士の協力体制を構築していくことは非常に重要と感じています。

今回の研修会で学んだことを活かしていくよう、今後も災害についての知識を深めていくだけでなく、行政・他施設との連携を含めた地域リハビリテーションの推進にもさらに取り組んでいければと思います。



# 令和5年度 部門責任者協議会

公益社団法人日本理学療法士協会では、管理者の人材育成を目的として協会指定管理者研修システムを導入しております。それに伴い静岡県理学療法士会職能局では、下記の日時に、部門責任者協議会を開催する運びとなりましたのでご案内致します。例年は理学療法部門責任者の方にお集まりいただき、交流・情報交換等、施設間の連携強化を目的とした対面研修の形式としておりましたが、今年度も利便性を考慮しオンライン開催とさせていただきました。何卒ご参加頂きます様、宜しくお願ひ致します。

●日時:令和6年1月27日(土)13:30～15:30 (入室13:00～)

●開催方法:Zoomを使用したオンライン開催

●内容:①会長挨拶 ②SNS使用における注意点

③新生涯学習制度の履修状況 ④倫理委員会報告

⑤静岡県理学療法士連盟からの情報提供 ⑥事務連絡

⑦閉会挨拶

●対象：日本理学療法士会会員で、各施設の理学療法部門の責任者もしくはそれに準ずる者

(各施設PT代表者1名のみ、複数名の参加不可)

●本協議会参加者には謝金が支給されます。(※日本理学療法士協会会員のみ)

●申込方法:Googleフォームより

<https://forms.gle/vVoADb6n3uLppDuKA>



●申込期間:令和5年12月1日(金)～令和6年1月20日(土)

●注意点：

※申込み受付後、開催日までにZoom URL等の会議に関する情報を担当者よりメールにて送信します。

※申込フォーム入力において、お間違いがないようお願い致します。

ご不明な点がありましたら、下記連絡先までお問い合わせ下さい。

職能局 職能研修部 宮上純貴(熱海所記念病院) E-mail : [miyakami@shizuoka-pt.com](mailto:miyakami@shizuoka-pt.com)



# 静岡県理学療法士連盟

## NEWS

Vol.3  
2024.1.1

令和5年11月29日 鈴木澄美県議 静岡県議会 副議長 就任祝賀会  
会長 渡邊勉 女性部長 花城久子が参加



県内の各議員や富士市にゆかりのある方々、各種団体にご挨拶させて頂きました。引き続き**リハ職のために広報・活動**させて頂きます。

令和5年11月30日 「リハビリテーションの未来を語る会2023」 web開催  
PTだけでなくOT・STの先生も交えて約60名ほどの方が参加



細野豪志衆議院議員、田中まさし参議院議員に**理学療法士の職域拡大や賃上げ等**、今後の展望についてのお話しを聞かせて頂き、意見交換しました。

令和5年12月6日 リハビリテーションを考える議員連盟  
静岡県からは静岡県理学療法士会 会長 森下一幸が参加



国会議員から**「リハ専門職が活躍することで国の大変な課題である社会保障費の増加が押さえられるので、活躍してもらえるよう賃上げすべき」**など多くの応援発言をいただきました。

令和5年12月9日 理学療法の未来を語る会  
会長 渡邊勉が参加。



田中まさし参議院議員、山根連盟会長、全国の連盟・理学療法士の皆様と交流を深めさせて頂きました。

静岡県理学療法士連盟 新規入会及び会員継続登録のお願い

年会費 ¥1000とし、当会の運営を行うこととなりました  
右記のQRコードもしくはURLから申込みフォームへの登録をお願いします。  
・既会員：会員継続の意志確認、会員情報の再登録  
・新規会員：新規入会登録

<https://forms.gle/CCF4vXYvHGDmEcrJ7>



# 賛助会員一覧

専門学校 富士リハビリテーション専門大学校

専門学校 中央医療健康大学校

静岡東都医療専門学校

## 賛助会員をご希望の方へ

公益社団法人静岡県理学療法士会では賛助会員規程に基づき賛助会員を募集しています。本会の趣旨に賛同いただける企業・団体様のお申し込みをお待ちしております。

## 年会費

60,000 円

## 特典

本会で発行する刊行物及び本会事業の案内を受けることができます。

定期的に本会が主催する学会、研修会の開催案内を受けることができます。

展示設備のある本会が主催する学会、研修会において、優先的に展示することができます。

本会が主催もしくは担当する学会（分科学会を除く）、研修会において、展示料が1コマの範囲内で半額に減額されます。

（但し、展示に要する実費は賛助会員負担となります）

学会・研修会で出展した賛助会員は、該当する学会、研修会において、2名分の参加費が無料になります。

本会が発行する刊行物への広告掲載の機会を優先的に受けられます。

本会ホームページ賛助会員一覧に名前が掲載されます。

応募広告に関する掲載料金が半額に減額されます。（但し、第4号の展示料半額と併用はできません）

その他詳細につきましては下記までお問い合わせください。

\*入会に際しては審査・理事会承認が必要となります。

## 申込書郵送先及びお問合先

公益社団法人 静岡県理学療法士会事務局

〒420-0853 静岡県静岡市葵区追手町 10 番 203 号新中町ビル 2 階

Email : [office@shizuoka-pt.com](mailto:office@shizuoka-pt.com)

Tel : [054-275-2985](tel:054-275-2985)

※申込書は下記 URL もしくは右記 QR コードより取得をお願いいたします。

<https://shizuoka-pt.com/supporting-member/>





学校法人森島学園 厚生労働大臣指定 文部科学省職業実践専門課程認定校

## 専門学校 富士リハビリテーション大学校

〒417-0061 静岡県富士市伝法 2527-1 理学療法学科・作業療法学科  
TEL.0545-55-3888 FAX.0545-55-3889 URL.<https://www.morishima.ac.jp/fuji/>



理学療法学科 トータルケア鍼灸学科 スポーツ柔整・柔整健康学科 歯科衛生学科



MEDICAL

SPORTS

BEAUTY

鈴木学園 オープンキャンパス開催中！日程等は学校ホームページをご参照ください

[参加申込↓](#)

## 専門学校 中央医療健康大学校



静岡市駿河区曲金 6 丁目 7-15 ☎ 054-202-8700 📩 cmhc@suzuki.ac.jp 🌐 <https://www.suzuki.ac.jp/> 鈴木学園

鈴木学園グループ校：中央歯科衛生士調理製菓専門学校・中央調理製菓専門学校静岡校・富士メカニック専門学校・中央動物総合専門学校

## 理学療法士募集

医療法人社団SEISEN清泉クリニック整形外科

研修制度充実 未経験/微経験者歓迎

20代30代の若手スタッフが活躍する  
整形外科クリニック

【施設概要】 整形外科クリニック（無床）

【待遇】 基本給 25.5万円～35.0万円  
固定残業手当含む、通勤手当別途支給  
賞与年2回、昇給年1回  
各種保険完備、退職金制度あり  
経験者優遇、パート同時募集

【休日】 週休2日シフト制、日曜・祝日休診  
年間休日105日+特別休暇11日  
(夏季休暇、年末年始、誕生日休暇)

【勤務時間】 8:30～17:30 時間外業務あり

【応募方法】 電話もしくは、当院ホームページより  
ご応募ください。

【連絡先】 〒411-0904 駿東郡清水町柿田191-1  
清泉クリニック整形外科 静岡  
Tel 055-981-1936 担当 原(ハラ)

## PT・OT募集

特定非営利活動法人共育庵そなあれ

ディサービスそなれ・小規模多機能ホームそなれ

通所介護施設等の機能訓練や管理業務を行って  
頂きます。ブランクのある方大歓迎！  
ライフスタイルに合わせた働き方ができます。  
住み慣れた自宅での生活を続けられるようにリ  
ハビリ専門職のあなたの力を求めていきます。

【募集人員】 パート1名

【施設概要】 地域密着型通所介護  
通所介護相当サービス  
小規模多機能型居宅介護

【待遇】 時給1,700円  
通勤手当・賞与年1回・昇給あり

【勤務時間】 相談に応じる

【応募方法】 電話でお問い合わせください。

【連絡先】 〒424-0901  
静岡市清水区三保1598-14  
特定非営利活動法人共育庵そなれ  
Tel 054-335-0376 Fax 054-335-0506  
担当 伊藤  
E-mail npo.sona-re@za.tnc.ne.jp

## 理学療法士募集

### たむら整形外科

平成26年開業の静岡市清水区の整形外科・リハビリテーションのクリニックです。

広いリハビリ室で運動器リハビリテーションを主体とし『安心』『笑顔』『和やか』をモットーに治療にあたっています。明るく元気な方を募集しております。

【募集人員】常勤2名程度

(週1日勤務など、パートでも相談に応じます)

【施設概要】整形外科・リハビリテーション科

【待遇】基本給190,000円から250,000円(経験考慮),資格手当,通勤手当,その他必要な手当,賞与年2回,昇給年1回,各種保険完備,退職金制度あり

【休日】週休2日(水・日)・土曜日午後・祝日。

年次有給,夏季休暇,年末年始休暇

【勤務時間】8:00～12:30,14:30～18:15(平日)

8:00～12:30(土曜) 残業手当あり。

【交通】バス・南矢部(三保草薙線) 徒歩2分

向田町(蜂ヶ谷・梅ヶ谷市立病院線・港南厚生病院線) 徒歩7分

中矢部(蜂ヶ谷・梅ヶ谷市立病院線) 徒歩10分

【応募方法】電話又は履歴書を郵送して下さい。

【連絡先】〒424-0855 静岡市清水区庄福町9-15

Tel 054-353-0777 Fax 054-351-5550

担当:田村 晋

HP: <https://sites.google.com/site/tamuraseikeigeka/home>

## 理学療法士募集

医療法人社団清明会 静岡富沢病院

緑に囲まれた環境で維持期・終末期のリハビリを一緒にやりませんか？子育て世代にも理解があり、働きやすい職場です。月2回ブログを更新しているので、ぜひ病院のホームページのリハだよりを見て下さい。

【募集人員】常勤1名(現在PT6名 OT5名 ST1名)

【施設概要】療養病床 244床

【勤務時間】8:30～17:00

【休日】土・日・祝日、年末年始、有給休暇

【待遇】経験年数考慮 初任給216,800円

基本給197,100円、技術料19,700円

昇給年1回、賞与年2回

各種保険完備、住居・通勤・扶養手当

【応募方法】電話連絡後、履歴書を郵送して下さい。  
後日、面接を行います。

【連絡先】〒421-1311 静岡市葵区富沢792-1

Tel 054-270-1201

事務長 原田まで

HP <http://tonzawa.godream.ne.jp>

## PT・OT・ST 募集

ハートピアの森 リハビリ訪問看護ステーション  
リハビリセンター

PT・OT・ST が中心に運営する施設です。  
地域での取り組みや自身の可能性を見出したい方は、是非一緒に働きませんか！  
【アットホームな社風です】  
【子育て中の方も多数活躍中】

【募集人員】①常勤 2名、②パート 2名(1500円～)

【施設概要】訪問看護ステーション

①美濃北安東、②美濃瀬名、③駿河区手越  
通所介護

①駿河区手越、②駿河区東新田

【待遇】月収 23万円～ + 各種手当

通勤、住宅、扶養手当、退職金制度、賞与  
年2回、昇級あり(実績・能力に応ずる)

【休日】土日祝日休み、年次有給、夏季休暇

【勤務時間】①8:15～17:15

②週1回から、短時間からでも可能

【応募方法】電話、メール又は履歴書を郵送 見学随時歓迎

【連絡先】〒421-0102 静岡市駿河区手越 420-3

Tel 054-257-6933 人事担当 近藤

E-mail rehacares2014@gmail.com

HP <https://heart-pia.co.jp/>

## 理学療法士募集

ぴゅあクリニック、訪問看護ステーションあおむし

外来もしくは訪問リハビリで機能訓練等を行つていただきます。配属部署が複数あるため、希望の就業時間に合わせた働き方が可能です。子育て世代や少しだけ働きたい方も大歓迎！

【募集人員】常勤 2名

【施設概要】小児科・内科、訪問看護ステーション

【待遇】①正社員 264,300円～314,500円  
※諸手当込み

賞与年2回、昇給年1回、退職金制度  
各種保険完備、ジョイブ静岡加入 他

②パート 3,400円～4,100円(1件)

【休日】週休2日制、年次有給(1時間ごととれます)、特休、リフ休、育休等実績有！

【勤務時間】8:30～17:30

【交通】JR 静岡駅より車で 15 分

【応募方法】お電話もしくはメール

【連絡先】〒422-8033 静岡市駿河区登呂 3-3-1

特定非営利活動法人ぴゅあ

Tel 054-204-5930 Fax 054-204-5931

担当: 総務 漆畠

E-mail [jimukyoku@pure2011.org](mailto:jimukyoku@pure2011.org)

HP <https://pure2011pure.org/>

## 理学療法士募集

### どい整形外科スポーツクリニック

平成26年8月に開院し、院長は現在サッカー・フットサルのチームドクターを兼任しております。スポーツ傷害から一般整形、小学生から高齢者までの運動器リハを常勤4名(スポーツ認定理学療法士1名)で提供中。リハビリ業務の更なる充実を図る為、募集しております。

【募集人員】常勤 1名

【施設概要】整形外科、リハビリテーション科

【待遇】月給 252,300円～(基本給 180,000円+職務手当+医療技術手当),通勤手当,皆勤手当等,賞与・昇給,採用後保険加入

【休日】週休2日、年次有給、夏季休暇、その他クリニックカレンダーによる

【勤務時間】月火木金 8:15～12:15, 14:45～18:45  
水土 8:15～12:15

【勤務地】〒437-1204 磐田市福田中島 238-1

【応募方法】お電話又は下記 E-Mailに連絡後、履歴書を郵送して下さい。

【連絡先】〒437-1204 磐田市福田中島 238-1

Tel 0538-59-1111

E-mail: [ss.doi@doi.ocn.com](mailto:ss.doi@doi.ocn.com)

担当 院長 土井 俊

## 理学療法士募集

社会福祉法人十字の園 第2アドナイ館

### トレーニング型デイサービス ぶらすワン

地域密着型デイサービスで高齢者を対象とした機能訓練が主な仕事です。「個別で丁寧な支援とトレーニングであなたの前向きな生活を支えます。」をコンセプトに、一人一人に寄り添い生きがいのある自立生活にむけリハビリを行っています。

【募集人員】常勤 1名(パートでも相談に応じます)

【施設概要】詳細は HP をご覧ください。

第2アドナイ館 HP→サービス紹介→ぶらすワン

【待遇】基本給 20万円～, 通勤手当, 住宅手当, 扶養手当, 資格手当等

賞与年2回, 昇給年1回, 各種保険完備, 退職金制度あり

【休日】週休2日(土・日), 年次有給, 年末年始

【勤務時間】8:00～17:00(勤務時間は要相談)

【応募方法】電話又はメールにてご連絡して下さい。

【連絡先】浜松市北区三方原町 3014-1

社会福祉法人十字の園 第2アドナイ館

トレーニング型デイサービスぶらすワン

Tel 053-525-7721 Fax 053-420-0456

e-mail [pone@h.jyuji.or.jp](mailto:pone@h.jyuji.or.jp)

担当 大橋

## 理学療法士募集

### 浜松市社会福祉事業団

土日祝休み！障害のあるお子様へのリハビリ業務のお仕事です。施設見学可能。お気軽に問い合わせください！

【募集人員】常勤 2名

【施設概要】浜松市発達医療総合福祉センター  
友愛のさと診療所（無床診療所）

【待遇】5年～10年経験者モデル給：216,400円  
～262,000円

賞与年2回（年4.4ヶ月分）、昇給年1回、  
各種保険完備、退職金制度、各種手当有

【休日】週休2日制（土日祝日休み）、  
年次有給、夏季休暇、ほか特別休暇。  
時間有給制度あり

【勤務時間】8:30～17:15

【応募方法】HPご参照またはお電話ください。

【連絡先】〒434-0023 浜松市浜北区高蔵775-1  
(福)浜松市社会福祉事業団  
担当：事務局 川原  
Tel 053-586-7783  
e-mail: honbu@h-hattatsu.com  
HP: <https://hamamatsu-social-welfare.org>

## 理学療法士募集

### 株式会社アクタガワ

通所介護等の機能訓練や管理業務を行っていただきます。働きやすさにも自信あり！在籍スタッフから「シフトを自分で組めて働きやすい」と好評です。藤枝・静岡・富士市周辺にお住まいの方、大歓迎です！

【募集人員】正社員 1名・パート 1名

【施設概要】通所介護、有料老人ホーム、  
小規模多機能型居宅介護 等

【待遇】正社員 月給 268,800円～330,000円  
※諸手当込み  
パート 時給 1,500円～1,570円

【休日】年間休日 107日（月9日）

【勤務時間】8:30～17:00（パートは応相談）

【応募方法】下記フリーダイヤルまでご連絡ください

【連絡先】株式会社アクタガワ 採用担当宛  
TEL: 0120-767-388  
HP: <https://akutagawa-recruit.jp/>

## 編集後記



会員の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

私は、お正月を飲んで食べて、ほとんど動かすにすごしました。それはそれで充実していたのですが、2024年は、普段患者様に「運動してください」と、言いながら、全く運動習慣のない自分を反省し、運動習慣をつけていきたいなと思っております。

皆様も、自分なりの目標をもって、良い年にしていきましょう！

(鳥屋 優太)

Memo

### 求人広告に関するお問い合わせ

Eメールにてお問い合わせください

静岡県理学療法士会広報局 渡邊勉(わたなべ つとむ)

E-mail tsutomu@shizuoka-pt.com

一般財団法人富士脳障害研究所附属病院

※ゆまにて 202号の掲載原稿の締め切りは

2024年2月29日です。